

10月10日(祝・月)は、
目の愛護デー

目の愛護月間

あいごげっかん

ひとみに、ひとに、
やさしくなれる

メニコンは毎年10月10日の目の愛護デーに向けて絵葉書を募集するなど目の安全啓発活動に取り組んでいます。今年は「目の愛護デー月間」として10月にメニコンの文化施設であるメニコンアネックス「HITOMIホール」や「ギャラリー」にて様々なイベントを開催致します。目に携わる企業として、地域の皆様と一緒に目の健康について考える機会を作り、メニコンの企業スローガンである「より良い視力の提供を通じて広く社会に貢献する」を継続的に実施できるようにしていきます。

先着100名様
ご招待

介助犬の役割と 動物(犬)の見える世界

～シンシアの丘と動物眼科先生の講演～

10月10日(祝・月) 14:00～
HITOMIホール

日本介助犬協会が運営する介助犬総合訓練センター「シンシアの丘」より介助犬の役割について講演や実演を交えてご紹介致します。
また、動物眼科センターの太田充治先生には、動物(犬)の見える世界、目の健康についてお話していただきます。

♡ Present ♡

来場者の方にプレゼント!

「メニわん
ピュアコットンわん」



ペットの眼・耳まわりの
汚れ落としなどに使えます。
精製水のみを使用しているため皮膚の敏感な
ワンちゃんネコちゃんに
お勧めです。



ぼくたち介助犬!

ワンちゃんの実演もあるよ!

介助犬のお仕事は介助犬使用者に付き添い、物を持ってくる、ドアをあけるなど障害者の度合いや環境に応じて様々な仕事をしています。動物眼科センターでは動物達の目の病気の診察や手術を行っております。人にとっても動物にとっても重要な役割を果たす目の健康について介助犬の仕事を通して、また、動物(犬)の世界を通じてお伝えしていきます。

シンシアの丘とは?

日本介助犬協会は、平成7年より手足の不自由な方のお手伝いをする介助犬の育成活動を始めました。そして、平成16年に社会福祉法人となり、平成21年に日本初の介助犬専門訓練施設「介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～」を愛知県長久手市に開設しました。
介助犬の育成・普及活動を行い、より多くの障害者の方が自立し社会参加できるよう、「人にも動物にもやさしく楽しい社会をめざして」をモットーに取り組んでいます。



動物眼科センター 太田充治 Mitsuharu Ota

略歴 1963年 12月26日生れ
1987年 岐阜大学(農学部獣医学科)卒業
1989年 岐阜大学大学院(農学部農学専攻獣医学専攻)修了
1989～1992年 キロン動物病院勤務
1992年 おおた動物病院(岐阜県可児市)開業
2010年 動物眼科センター(愛知県長久手市)開業
2013年～ 岐阜大学応用生物科学部客員教授

現職 動物眼科センター センター長
岐阜大学応用生物科学部客員獣医学系教授
比較眼科学会 獣医眼科専門医 (ほか)



事前予約はコチラ

メニコンANNEX
ウェブサイトにて受付中!

<http://www.annex.menicon.co.jp/>



トップページから
イベントのリンクを
クリックしてご応募ください



Menicon
ANNEX

メニコンANNEX

名古屋市中区葵三丁目21番19号
ANNEX事務局 TEL:052-935-0918
<http://www.annex.menicon.co.jp/>

ACCESS

- JR「千種」駅地下鉄改札口方面、5番出口より徒歩4分
- 地下鉄東山線「千種」駅5番出口より徒歩4分
- 地下鉄桜通線「車道」駅4番出口より徒歩7分
メニコン本社 北側の建物です